

ならチャレンジレター 令和4年度 第2号

奈良県では、福祉・介護人材の確保を目的として、平成28年12月から「奈良県福祉・介護事業所認証制度」の運用を開始しました。**職員の人材育成や処遇向上等につながる基準**をクリアした福祉・介護事業所を知事認証し、公表する制度です。学生や求職者の方が、知りたい情報を随時閲覧でき、福祉・介護の仕事を選択でき、**安心して就職できる事業所**を広く紹介してまいります。

☑ キャリアパスの果たすべき役割とは？

処遇改善加算の取得をきっかけに整備されることが多い「キャリアパス」。“career”は「職歴」を“path”は「道筋」を意味し、働く人が職務（仕事）を通じて将来にわたりのように成長し、収入を上げたり、仕事のやりがいを創り出したりするかの**道筋を示す役割**があります。キャリアパスを整備することによって、若手職員や求職者に法人の魅力をより強くアピールをすることができます。

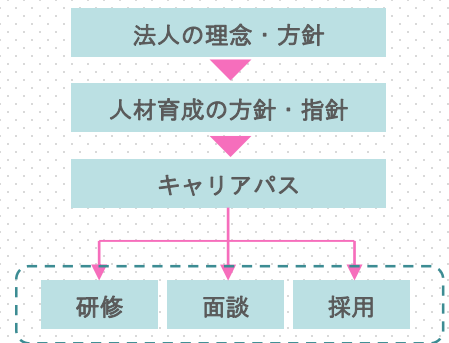
Step 6	地域と連携して事業運営	管理職（課長）
Step 5	部門方針の実現	監督職（係長・主任）
Step 4	職員をまとめる リーダー	リーダー職
Step 3	法人 理念を現場で実践！	一般職（上級）
Step 2	経験を積み 1人前 の職員へ	一般職（中級）
Step 1	〇〇会としてのキャリアがスタート	一般職（初級）

各階層の定義は、一言で分かりやすく表現することがポイント

一般職も段階に応じて複数に区分することでキャリアアップがわかりやすくなる

☑ よりよいキャリアパスを目指すには！？

法人の理念・方針に沿ったキャリアパスを作ることが理想的です。たとえば、「地域で連携できる人材」「ケアの専門家」といったように、**目指す人材像を明確にし、それに向かうキャリアパス**とすることで、人事制度に法人の独自性が生まれます。また、キャリアパスに沿って階層別の研修を企画する、キャリアパスに基づいて面談を実施する、求職者にキャリアパスを説明する、といったように「**活かし方**」を工夫することも大切です。



☑ 「奈良県福祉・介護事業所認証制度」取得に向けた支援（チャレンジ事業所支援）

奈良県では、小規模事業所のご支援プログラムを設けており、無料で無理なく認証取得に向けた準備を行うことが可能です。

チャレンジ宣言

県ホームページ掲載

無料診断・相談

認証取得に向け準備

認証取得



小規模事業所向け認証制度チャレンジ事業所に申請します。（詳細は別紙）



奈良県のホームページに認証にチャレンジしている事業所である旨を掲載します。



専門家（県からの委託）がご訪問し、認証取得に向けた無料相談に対応します。



認証取得に向けた体制整備、制度の周知発信などに取り組んでいただけます。



認証基準をクリアすることで、認証事業所となり、改めて県HPに掲載いたします。

「奈良県福祉・介護事業所認証制度」は、福祉人材の確保・定着を目的としていますが、よりよい活用方法を目指していくことで、サービスの質の向上や福祉・介護サービスの安定的な事業運営にもつなげていくことができます。是非、今後の法人運営のツールとして、効果的に活用いただければ幸いです。ご不明点等は、お気軽にお尋ねくださいませ。